

ChaOI Project

令和3年度補助金 取組・成果事例集

令和5年10月

静岡県経済産業部農業局お茶振興課

本資料について、一切の無断転用・無断転載を禁止します

<問合せ先>

静岡県経済産業部農業局お茶振興課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

TEL: 054-221-2674

1 新商品開発支援事業（計 16 件）

(1)新商品開発（9 件）

	事業実施主体名	取組内容	ページ
1	ナチュラルスパコンソーシアム	ティーツーリズムで活用する静岡有機茶を使用したスパ商品の開発	新商品-1
2	静岡茶・静岡蜜柑飲料開発コンソーシアム	機能性表示食品の静岡茶とみかんを使用した飲料の開発	新商品-2
3	静岡茶×焼津鯉 新特産品開発プロジェクト	静岡茶で燻したお茶の香るカツオ製品の開発	新商品-3
4	静岡茶を使ったアルコール入りスパークリング飲料開発コンソーシアム	静岡茶を使ったアルコール入りスパークリング飲料の商品開発	新商品-4
5	山の洲フレーバーティープロジェクト	中部4県（山梨、長野、新潟、静岡）特産物がコラボしたフレーバーティー開発	新商品-5
6	静岡茶を用いた備蓄食の新規開発	静岡茶を用いた備蓄食の新規開発	新商品-6
7	ドリームティープロジェクト	県内産果実の乾燥物等を原料としたティーバッグ商品の開発	新商品-7
8	こどものためのオチャ開発コンソーシアム	子ども向けの体験型お茶商品の開発	新商品-8
9	静岡茶花化粧品開発コンソーシアム	静岡県産茶花を用いた化粧品原料及び化粧品類の開発（研究開発）	新商品-9

(2)研究開発（7 件）

10	梅ヶ島食べる発酵茶試験研究コンソーシアム	一番茶を活用した「食べる発酵茶」開発に向けた試験研究	新商品-10
11	New world（ニューワールド）	茶葉本来の香りや味が残る新たな加工方法の開発	新商品-11
12	静岡茶から新素材を研究開発するプロジェクト	静岡産茶葉を用いた機能性を有する新化粧品素材の開発	新商品-12
13	高 GABA 茶研究コンソーシアム	GABA を豊富に含む茶の安定大量生産技術の確立（2 ヶ年計画）	新商品-13
14	ボトリングティーコンソーシアム	海外輸出用高級ボトリングティーの開発	新商品-14
15	高機能ギャバロン茶推進コンソーシアム	秋冬番茶を用いたギャバロン茶安定生産の技術開発	新商品-15
16	ROUTE88（葉っぱ）	茶葉を丸ごと使用した新素材の開発	新商品-16

2 販路開拓支援事業（17 件）

1	香りで繋げるお茶原点回帰コンソーシアム	一番茶の茶畑風景を活かしたプロモーションビデオ等の制作	販路-1
2	朝比奈抹茶ラテプロジェクト	朝比奈産有機抹茶を使用した濃厚抹茶ラテ等の海外への販路開拓	販路-2
3	公益社団法人静岡県茶業会議所	お茶とマインドフルネスが融合した体験型新商品の開発・販路開拓	販路-3
4	Honyama Breakthrough Lab.	本山産有機茶を使用した「緑のきれいな健康オイル」の販路拡大	販路-4
5	茶ストロノミーコンソーシアム	茶畑に合うペアリングメニューやツーリズム商品の開発・販路開拓	販路-5
6	静岡抹茶海外輸出コンソーシアム	輸出専門商社と連携した静岡有機抹茶の海外への販路開拓	販路-6
7	牧之原市茶業振興協議会	橋幸夫静岡牧之原茶親善大使と連携した静岡牧之原茶の販促活動	販路-7

8	specialTEA export	SNS や動画を活用した北米市場向け販路開拓	販路- 8
9	藤枝有機茶コンソーシアム	E C サイト構築による有機茶の販路開拓	販路- 9
10	静岡県経済農業協同組合連合会	静岡抹茶ペーストの情報プラットフォームの構築	販路-10
11	梅ヶ島紅茶・チャイ販路拡大コンソーシアム	温泉施設での紅茶づくり体験プロモーション	販路-11
12	シンゲキノオチャ	人気アニメの著作権を利用した販路開拓	販路-12
13	世界農業遺産「茶草場農法」を続け隊	茶草場農法の茶のブランディング	販路-13
14	オーガニック静岡茶米国販路開拓コンソーシアム	米国での高品質有機茶の販路開拓	販路-14
15	高付加価値茶海外販路開拓コンソーシアム	海外バイヤーへのウェブと連動した販路開拓	販路-15
16	里のお茶・山のお茶コンソーシアム	カジュアルな急須を活用した販路開拓	販路-16
17	にしたなコンソーシアム	農家オリジナルパッケージ作成と E C サイトの設置	販路-17

3 複合作物のスタートアップ支援事業（5件）

1	杉村 俊治	フィンガーライム栽培の導入	複合- 1
2	つちや農園 土屋 鉄郎	梅栽培の導入	複合- 2
3	守屋農園 守屋 孝男	白ネギ栽培の導入	複合- 3
4	平井 祐弥	イチゴ栽培の導入	複合- 4
5	株式会社清流会	レモン栽培の拡大	複合- 5

4 需要に応じた生産構造の転換支援事業（9件）

1	カネジウ農園・J Aハイナン生産流通連携コンソーシアム	ドリンク原料茶への生産転換	生産- 1
2	牧之原高付加価値コンソーシアム	取引先の出荷需要に応じた生産構造の転換	生産- 2
3	天空農園コンソーシアム	付加価値製品の多種多様な生産	生産- 3
4	丸東製茶・マルカブ佐藤製茶コンソーシアム	需要に応じた衛生管理・荒茶品質安定の実現	生産- 4
5	キクスイカネジョウコンソーシアム	ドリンク原料茶生産割合の増加	生産- 5
6	真！茶業共同体	ドリンク原料茶生産割合の増加	生産- 6
7	磐田ドリンク茶対応コンソーシアム	ドリンク原料茶生産割合の増加	生産- 7
8	金井製茶コンソーシアム	低価格需要向け荒茶大量生産への転換	生産- 8
9	おがさ地区茶業コンソーシアム	ドリンク原料茶生産割合の増加	生産- 9

5 輸出向けH A C C P対応施設等の導入支援事業（1件）

1	HACCP 対応新型焙煎機ラインコンソーシアム	H A C C P 対応新型焙煎機ラインの導入	HACCP- 1
---	-------------------------	-------------------------	----------

新商品開発支援事業

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、新商品開発支援事業)



静岡茶を用いたクレイパック、入浴剤などのスパ商品

事業実施主体	ナチャラルスパコンソーシウム
代表者	NATSUKOHAYASHI.WORK 代表 林 夏子(東京都江戸川区)
コンソーシウム 構成員	ぬくもり園ゆるり(静岡市)
新商品の名称 ・価格	① SHIZUOKA MOISTURE BATH POWDER 2,300円/袋(5個入り) ② チャーバルボール(静岡茶を使ったハーブボール) 2,000円/60g ③ ポタニカルフェイシャルマスクC(洗い流すフェイスパック) 3,100円/100g
商品の概要 ・コンセプト	① 有機栽培茶とコラーゲンを配合。肌も心も潤します。 ② 有機栽培茶、よもぎ・桑の葉・びわ等を布に包みボール状にしたものです。温かく蒸して使います。 ③ 有機生茶葉配合のパックが夏の疲れた肌を整えます。
販売店等	・富士スピードウェイホテルのバスアメニティ (https://www.hyatt.com/ja-JP/hotel/japan/fuji-speedway-hotel/fswub) ・星野リゾート「界遠州」 (https://hoshinoresorts.com/ja/hotels/kaienshu/) ・T/Cstore ティーシアストア(通信販売) (https://www.rakuten.ne.jp/gold/tcstore/) ほか
事業費	総事業費 : 85万円 (補助金) : 43万円
事業効果	・専門家の助言、モニターテストにより商品化できた。 ・富士スピードウェイホテルのアメニティに採用されるなど、新規取引先が拡大しており、宿泊施設等から引き合いがある。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、新商品開発支援事業)



血糖値上昇抑制など機能性を付加した、お菓子に合う商品

事業実施主体	静岡茶・静岡蜜柑飲料開発コンソーシアム
代表者	マツバ製茶株式会社（藤枝市）
コンソーシアム 構成員	株式会社たこ満（菊川市） 農事組合法人山東茶業組合（掛川市）
新商品の名称 ・価格	ペットボトル：食事やお菓子によく合う掛川深蒸し茶 350ml 1 個包装 ：たこちゃ(みかん茶) 1袋 4g
商品の概要 ・コンセプト	掛川深蒸し茶と県産摘果蜜柑を用いた商品。 肥満や糖尿病などでも気にせずお菓子を食べられる商品を計画し、血糖値上昇抑制作用や食後の血中中性脂肪上昇抑制作用の効果があるとされる「デキストリン」を主成分とし、摘果蜜柑と静岡茶をブレンドした機能性表示食品のお茶を開発。
販売店等	たこ満（菓子店）全店
事業費	総事業費：206万円 (補助金)：91万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> 機能性表示食品のお茶として、お菓子と一緒にセットできる商品を開発でき、たこ満全店で販売開始した。 健康を意識するお客さんに付加価値のあるお茶として好評。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、新商品開発支援事業)



茶葉で燻した鰹のたたき

事業実施主体	静岡茶×焼津鰹 新特産品開発プロジェクト
代表者	株式会社南食品（焼津市）
コンソーシアム 構成員	葉っパイ向島園株式会社（藤枝市）
新商品の名称 ・価格	お茶燻しカツオタタキ （卸値：要相談）
商品の概要 ・コンセプト	静岡の特産品であるお茶とカツオを使用したコラボ商品。 静岡の新しい特産品を目指している。
販売店等	静岡県外の量販店（スーパー）
事業費	総事業費：79万円 （補助金）：39万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・試作を繰り返し、茶の香りがする鰹のタタキを開発。 ・既存の炭焼き、藁焼き、サクラ燻しに加えた季節のバリエーション商材として販路を広げている。 ・新たな販売先も決まっており、今後は外食事業にも提案予定。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、新商品開発支援事業)



(PREMIUM)



(GREENTEA)



(WAKOCHA)



(UME MATCHA)

事業実施主体	静岡茶を使ったアルコール入りスパークリング飲料開発 コンソーシアム
代表者	松下園 松下芳春（掛川市）
コンソーシアム 構成員	株式会社ショータイム 森川翔太（掛川市）
新商品の名称 ・価格	<ul style="list-style-type: none"> • CHA NEW JAPAN 泡立つ緑茶リキュール（PREMIUM） 16,500円(税込)/750ml • CHA NEW JAPAN 泡立つ緑茶リキュール（GREENTEA）、 紅茶リキュール（WAKOCHA）各 2,970円(税込)/375ml • CHA NEW JAPAN 泡立つ梅抹茶リキュール（UME MATCHA） 1,210円(税込)/375ml
商品の概要 ・コンセプト	静岡県掛川市産の茶葉を使った乾杯酒、通称「ちゃんぱん」。 掛川茶の特長である美しい水色とコクのあるうま味そのまま お酒になったような新感覚の泡立つリキュールです。
販売店等	<ul style="list-style-type: none"> • Tea time まるは（直販） • 松下園オンラインショップ（通信販売） https://shop.suppinn.com/ • 「これっしか処」「サンゼン」「さすが市」等、掛川市内販売
事業費	総事業費：933万円 (補助金)：415万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> • 特区認定や酒造免許取得を経て、開発・商品化を実現した。 • 高級スーパーで販売開始、YouTube等で取り上げられた。 • 現在、国内外の商社と商談を実施している。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、新商品開発支援事業)



県産茶と山の洲（静岡・山梨・長野・新潟）特産物を組合せたフレーバーティー

事業実施主体	山の洲フレーバーティープロジェクト
代表者	株式会社静鉄リテイリング（静岡市）
コンソーシアム 構成員	富士山茶株式会社（沼津市） ヤマキ鈴木製茶（菊川市） 井村園（島田市） であい農園（島田市）
新商品の名称 ・価格	山の洲チャルテット 864 円/袋（5 袋入り） ・烏龍茶×みかん ・紅茶×リンゴ ・抹茶入碾茶×黄桃 ・深蒸し茶×玄米茶
商品の概要 ・コンセプト	・静岡県産のお茶（ウーロン茶・紅茶・碾茶・深蒸し茶）と山の洲（静岡県・山梨県・長野県・新潟県）の特産物を組合せたフレーバーティー。 ・パッケージは静岡県と組み合わさる県の地図を表記し、「山の洲＝4 県」を訴求する意味で商品名「チャルテット」と命名。
事業費	総事業費：136 万円 （補助金）：68 万円
事業効果	・茶農家と連携し、他県特産物と静岡茶を掛け合わせアイデアは好評で、商品化することができた。 ・静岡茶を拡販するための商品開発として、有意義なプロジェクトとなった。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、新商品開発支援事業)



お茶の風味が良い、柔らかく日持ちのする備蓄防災パン

事業実施主体	静岡茶を用いた備蓄食の販路開拓コンソーシアム
代表者	エスエスフード株式会社（愛知県岡崎市）
コンソーシアム 構成員	山平園（富士市）
新商品の名称 ・価格	静岡お茶ぱん (卸値：要相談)
商品の概要 ・コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・富士市山平園で生産された有機茶であり、且つGABAが豊富な茶葉を使用。 ・地域課題である防災啓蒙と新たな茶摂取機会の解決を目指す商品です。
販売店等	商談継続中
事業費	総事業費：17万円 (補助金)：8万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・商品企画、試作品製造、パッケージデザイン打合せ、試食会を実施し、柔らかい缶詰パンを開発した。 ・観光土産等でのニーズが多数ある。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、新商品開発支援事業)



いちご



いちじく



ゆず



芽キャベツ

事業実施主体	ドリームティープロジェクト
代表者	株式会社フードコミュニティ（静岡市安東）
コンソーシアム 構成員	JA 遠州夢咲（菊川市） 山本製茶（菊川市）
新商品の名称 ・価格	ドリームフレーバーティー（仮）
商品の概要 ・コンセプト	JA 遠州夢咲管内で生産された深蒸し茶と県内産農産物を使用した、お茶に馴染みがない若年層を対象に茶の新しい魅力を訴求する商品です。
事業費	総事業費：35万円 (補助金)：16万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> 静岡県産農産物の乾燥品の試作や、農産物とお茶の組み合わせのティスティングなど今までチャレンジできなかったことに取り組むことができた。 特にティスティングでは組み合わせの相性がイメージ通りのものや、意外なものもあり新しい発見があった。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、新商品開発支援事業)



子どもが楽しみながらお茶を淹れることができる絵本とティーバッグ

事業実施主体	こどものためのオチャ開発コンソーシアム
代表者	丸福製茶株式会社（静岡市）
コンソーシアム 構成員	有限会社ネクト（静岡市）
新商品の名称 ・価格	みんなでちゃちゃちゃ 煎茶、紅茶、ほうじ茶ティーバッグ 計3ヶ入（540円） 煎茶、紅茶、ほうじ茶、玄米茶、抹茶、レモングラスティーバ ッグ 計6種各2ヶ入（1,620円）※税込価格
商品の概要 ・コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもにお茶をいれるたのしさや、おいしさを知ってもらいたい」そんな思いから、生まれました。 ・お茶の楽しさを感じてもらえるよう、小さなお子さんでも淹れることができる、水出しのティーバッグになっています。 ・お茶とこどもの距離が近くなるきっかけになりますように。
販売店等	【店頭小売】 <ul style="list-style-type: none"> ・しずおかマルシェ上り店 ・三保原屋 LOFT 店ほか7店舗 【WEB 通信販売】 <ul style="list-style-type: none"> ・彩香茶園（有） https://thetealover.base.shop/
事業費	総事業費：69万円 (補助金)：33万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども向けのお茶を開発したことが、特に海外との商談で話題に上ることが多く、次世代への取り組みが評価されている。 ・また、30-40代の購買層が拡大した。 ・世界緑茶コンテスト2023 フロンティア賞 受賞！

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、新商品開発支援事業)



化粧品原料となる茶花と茶花摘みの様子

事業実施主体	静岡茶花化粧品開発コンソーシアム
代表者	マツバ製茶株式会社（藤枝市）
コンソーシアム 構成員	有限会社サポーレ（浜松市） 有限会社人と農・自然をつなぐ会（藤枝市） 日本薬科大学薬学部（埼玉県）
新商品の名称 ・価格	（複数年事業で、令和4年度も継続実施中）
商品の概要 ・コンセプト	耕作放棄地の茶花を採取し、メラニン産生抑制効果がある事から、化粧品原料として亜臨界抽出を行ない、自然派化粧品として製造開発する。
販売店等	（複数年事業で、令和4年度も継続実施中）
事業費	総事業費：60万円 （補助金）：30万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・生産農家と連携し茶花供給スキームを構築できた。 ・茶花成分の亜臨界抽出方法を確立できた。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(新商品開発支援事業のうち研究開発)



梅ヶ島旅館関係者等による試食会



食べる発酵茶（お皿右下）サラダ

事業実施主体	梅ヶ島食べる発酵茶試験研究コンソーシアム
代表者	隠れ茶を守る会（静岡市）
コンソーシアム 構成員	秋山茶園（静岡市） アグリ・グリーン エコツアーズ株式会社（静岡市）
研究開発の取組 概要	梅ヶ島ならではの上質な農薬不使用の茶葉を用いて、「食べる発酵茶」という今までにない新たなお茶商品を開発し、梅ヶ島及びオクシズの茶農家の新たな収入源とし、静岡茶の活路およびオクシズ山間地茶農家の活路を見出す事を目的とする。
事業費	総事業費：125万円 (補助金)：69万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・華やかな香りがし、苦みの少ない新芽を用い、乳酸発酵させたものを「食べる発酵茶」として選定。「食べるお茶・発酵ほろに[®]」として商標登録した。 ・試食会を通して商品開発に向けて具体的な方向性を見出す事が出来た。 ・梅ヶ島内の茶農家や観光業従事者に「食べるお茶・発酵ほろに[®]」に関心を持つ人が出てきた。 ・複数のレストラン・旅館で「食べるお茶・発酵ほろに[®]」を用いたメニューを提供している。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(新商品開発支援事業のうち研究開発)



新たな抽出法によるボトリングティーの試作

事業実施主体	New world (ニューワールド)
代表者	株式会社樽脇園 (榛原郡川根本町)
コンソーシアム 構成員	<ul style="list-style-type: none"> ・グラツィア・マネジメント株式会社 (東京都立川市) ・株式会社寺子屋 (東京都武蔵小金井市)
研究開発の取組 概要	新しいボトリングティー製造方法論の確立
事業費	総事業費 : 30 万円 (補助金) : 14 万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・当事業で実施した研究開発により、通常の製造方法では残らない香り成分が多く残ることが分かった。 ・現在、商品化には至ってないが、来年度は実現を目指す。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(新商品開発支援事業のうち研究開発)



新素材開発の研究室



有用成分茶エキスをを用いた試作品

事業実施主体	静岡茶から新素材を研究開発するプロジェクト
代表者	チャフラボン研究所（静岡市）
コンソーシアム 構成員	日本農産株式会社（浜松市）
研究開発の取組 概要	静岡茶に多く含まれ、かつその効能に関する研究報告のある化合物の中で、これまで活用が殆ど為されていない有用成分の高含有茶エキスを、食品、化粧品、医薬部外品に活用展開する研究開発を実施した。
事業費	総事業費：720万円 (補助金): 480万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡茶の中で今回有用活用をする成分を多く含む茶品種の特定とその茶葉よりその成分の高含有茶エキスの製造法を確立でき、化粧品原料として使える目処がたった。 ・今後はそのエキスを使った新商品を開発、展開していく。 ・本プロジェクトの協力者である販売会社（静岡市）が研究開発の成果物を使った新商品の開発の取組を行っている。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(新商品開発支援事業のうち研究開発)



高 GABA 茶の製造試験の様子

事業実施主体	高 GABA 茶研究コンソーシアム
代表者	株式会社流通サービス（菊川市）
コンソーシアム 構成員	茶工房たくみ（藤枝市） 静岡県農林技術研究所茶業研究センター（菊川市）
研究開発の取組 概要	GABA玉露の機能性表示食品の届け出をする為に品種や茶期による成分量の差や加工方法によるGABA値の違いについて明らかにする。
事業費	総事業費：300万円 (補助金):200万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・当社特許技術を使用し、ブラッシュアップすることにより、高 GABA 値 470mg 以上で安定して生産をするための試験を実施した。 ・また、機能性表示の「疲労回復、ストレスフリー」を表示することが出来る事を確認した。 ・高 GABA 茶は、海外の取引先から強い引き合いがある。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(新商品開発支援事業のうち研究開発)



電解還元装置を用いたボトリングティーの賞味期限延長試験

事業実施主体	ボトリングティーコンソーシアム
代表者	株式会社カネス製茶（島田市）
コンソーシアム 構成員	松島園（榛原郡川根本町） イノベーティブ・デザイン&テクノロジー(株)（浜松市）
研究開発の取組 概要	IDT社（イノベーティブ・デザイン&テクノロジー(株)）が開発した電解還元装置を使ってボトリングティーを製造し、賞味期限延長の品質・保存試験を実施した。
事業費	総事業費：116万円 （補助金）：77万円
事業効果	目標としていた効果は得られなかったが、研究開発における理化学的知識の習得は、今後の商品製造、商品開発に大いに役に立つこと実感した。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(新商品開発支援事業のうち研究開発)



原料となる有機栽培茶園



試作したギャバロン茶の評価

事業実施主体	高機能ギャバロン茶推進コンソーシアム
代表者	竹沢製茶株式会社（静岡市）
コンソーシアム 構成員	山平園（富士市） 静岡県農林技術研究所茶業研究センター（菊川市）
研究開発の取組 概要	新たに秋冬番茶を使用し、高品質で高付加価値のギャバロン茶を製造するための試験データを取り、実証を行い、生産拡大を図る。
事業費	総事業費：17万円 (補助金): 11万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> これまで秋冬番茶を使用してギャバロン茶を製造した実績はなかったが、今回秋冬番茶4品種（山の息吹、さえみどり、やぶきた、あさつゆ）で試作したギャバロン茶で高濃度のγ-アミノ酸を得ることができた。 ギャバロン茶製造に今回新しく取り入れたアルミ袋、脱気・窒素充填機の使用により、作業の効率化が図られ、作業スペースのコンパクト化も可能となった。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(新商品開発支援事業のうち研究開発)



茶葉を丸ごと使用した新素材の開発工程

事業実施主体	ROUTE88
代表者	JAPAN ROAST 株式会社（静岡市）
コンソーシアム 構成員	JA 遠州夢咲 茶業振興センター（菊川市） 株式会社堀川園（菊川市）
研究開発の取組 概要	茶葉を丸ごと使用した新素材の開発
事業費	総事業費：348万円 （補助金）：103万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・茶葉成分を余すことなく、抽出することで茶の新たな市場開拓の可能性が拡大した。 ・今後、流通形態なども検討し、需要の創出に努めていきたい。

販路開拓支援事業

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



専用茶葉と茶香炉による「ちゃろま」



新聞記事への掲載

事業実施主体	香りで繋げるお茶原点コンソーシアム
代表者	有限会社お茶のあおしま(島田市)
コンソーシアム 構成員	三輪製茶(牧之原市) JOY OF GREEN TEA(島田市)
販路開拓先	国内・海外
販売した静岡茶 商品	静岡県内で生産された茶を原料とした加工品 ちゃろま
販路開拓の取組 概要	新たな販路開拓に向け、以下2つの取組を行った。 ① お茶の香りをイメージしたプロモーションビデオ製作 ② SNSを中心とした宣伝活動
事業費	総事業費 : 37万円 (補助金): 17万円
事業効果	静岡新聞社掲載により個人ユーザーの増加、SNS 広告によるイベントへの集客増による販売額が増加した。 また、販売店舗数の増加、ホテルとの新規取引が開始された。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



海外取引交渉



有機栽培茶原料



抹茶ラテ

事業実施主体	朝比奈抹茶ラテプロジェクト
代表者	株式会社薮崎園（藤枝市）
コンソーシアム 構成員	株式会社蔵田茶農園（藤枝市） 有限会社コバコー（藤枝市）
販路開拓先	海外食品バイヤー 日本の輸出商社
販売した静岡茶 商品	贅沢濃厚抹茶ラテ 朝比奈抹茶（有機） 朝比奈玉露（有機） 有機栽培茶
販路開拓の取組 概要	新たな海外販路開拓に向け「“日本の食品”輸出 EXPO」へ出展
事業費	総事業費：178万円 （補助金）：73万円
事業効果	商談会への出展などを通じ、販売数量及び販売額が増加した。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



お茶×ヨガ



お茶×写経

事業実施主体	公益社団法人静岡県茶業会議所
代表者	公益社団法人静岡県茶業会議所（静岡市）
コンソーシアム 構成員	静岡県経済農業協同組合連合会（静岡市） 静岡県茶商工業協同組合（静岡市）
販路開拓先	ストレス社会に向き合っている20代～50代
販売した静岡茶 商品	静岡県内で生産されたお茶
販路開拓の取組 概要	お茶×マインドフルネスをテーマに、ヨガや写典・写経など五感を使う分野と取組を進め、各分野に適した様々な茶器の利用やお茶の開発に繋げた。
事業費	総事業費：180万円 (補助金)：90万円
事業効果	女性の活躍が注目され、マインドフルネスに関わる分野や海外でのイベントでの利用についてのお茶の注文があった。また、オリジナルのお茶についての問い合わせが入るなど、幅広く広がりが出てきている。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



商品イメージ



調理への使用例

事業実施主体	Honyama Breakthrough Lab.
代表者	本山製茶株式会社（静岡市）
コンソーシアム 構成員	足久保ティーワークス（静岡市）
販路開拓先	①国内土産販売店、②有機茶販売店
販売した静岡茶 商品	①緑のきれいなえごま油、②有機茶
販路開拓の取組 概要	新たな販路開拓に向け、以下の取組を行った。 ①緑のきれいなえごま油の安定的な商品提供 ②有機茶販路拡大のための出口戦略と営業強化
事業費	総事業費：120万円 (補助金)：54万円
事業効果	①安定的な商品供給に向け、製造委託先との商談を進めることができた。 ②新たに販路を開拓するなどして、取引先が増加し、販売額が増加した。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



ティーペアリングレシピ開発



茶畑ティーペアリングイベント

事業実施主体	茶ストロノミーコンソーシアム
代表者	岡部宇洋（浜松市）
コンソーシアム 構成員	秋山園 秋山勝英（富士市）
販路開拓先	国内
販売した静岡茶 商品	秋山園のお茶を使ったティーペアリング
販路開拓の取組 概要	新たな販路開拓に向け、以下2つの取組を行った。 ① 秋山園のお茶のみを使ったティーペアリングレシピの開発 ② 茶畑の中の1日だけのレストラン企画「The Teas & Dishes」の企画・運営
事業費	総事業費：160万円 (補助金)：80万円
事業効果	ティーペアリングを楽しんだ多くのお客様が提供した複数のお茶の茶葉を購入している。 また、ツアーリスト会社からの引き合いがある。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



輸出エキスポへの出展と商談の様子

事業実施主体	静岡抹茶海外輸出コンソーシアム
代表者	株式会社カネス製茶（島田市）
コンソーシアム 構成員	(株)薮崎園（藤枝市） (株)NIPPON LIFE STYLE（大阪市）
販路開拓先	海外（輸出）
販売した静岡茶 商品	静岡産の有機抹茶にフレーバーを加えた独自のフレーバー抹茶
販路開拓の取組 概要	第5回『日本の食品』輸出エキスポに出展し国内商社・海外バイヤーへ商品売り込んだ。
事業費	総事業費：94万円 (補助金)：47万円
事業効果	展示会開催期間内で商談、名刺交換を数十件実施し、その後成約につながった案件もあった。 コロナの影響でWEB対応もあったが、引き続きフォローの営業を続けている。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



橋幸夫コンサートでの販売



夢グループによる販売

事業実施主体	牧之原市茶振興協議会
代表者	牧之原市茶業振興協議会（牧之原市）
コンソーシアム 構成員	勝間田開拓茶農協（牧之原市） エコグリーン勝間田（牧之原市） 株式会社小栗農園（牧之原市）
販路開拓先	首都圏の消費者(シニア世代)
販売した静岡茶 商品	牧之原市内の茶園で生産された深蒸し茶
販路開拓の取組 概要	新たな販路開拓に向け、以下2つの取組を行った。 ① 通信販売用のECサイトの設置 ② 橋幸夫コンサートで夢グループによる販売
事業費	総事業費：272万円 (補助金)：122万円
事業効果	ちやっさり茶太郎茶のティーバッグ商品を開発し、コンサート 等で販売することができた。 また、新たに牧之原市のPR茶に活用するなどして、静岡牧之 原茶の普及促進に努めた。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



オリジナルブランドとして販売した静岡県産茶

事業実施主体	specialTEA export
代表者	Joy of Green Tea 杉山さところ（島田市）
コンソーシアム 構成員	つちや農園（榛原郡川根本町）
販路開拓先	米国（輸出）
販売した静岡茶 商品	榛原郡川根町、つちや農園で栽培された煎茶 牧之原市、勝間田農業開拓茶農協の香り緑茶などを Joyof Green Tea のオリジナルブランドとして販売
販路開拓の取組 概要	新たな販路開拓に向け、以下4つの取組を行った。 1) 北米市場消費者対象にテイストテスト実施 2) マーケティングビデオ制作 3) ソーシャルメディアキャンペーン 4) エクスプレイナービデオ制作、配信
事業費	総事業費：53万円 （補助金）：24万円
事業効果	米国向けのオンラインストアを、R4年10月にオープンできた。 テイストテストの結果を活用し、人気のあったお茶をオリジナ ルブランドで商品化することができた。 また、撮影した写真を元にブランドアイデンティティーを確立 できた。エクスプレイナービデオはオンラインストアのフロン トページに使用中である。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



有機茶の販路開拓



アメリカ展示会への出展

事業実施主体	藤枝有機茶コンソーシアム
代表者	岡部茶有限会社（藤枝市）
コンソーシアム 構成員	岸農園（藤枝市）
販路開拓先	有機茶や健康・自然環境に関心のある顧客
販売した静岡茶 商品	藤枝市岸農園で生産された深蒸し茶やほうじ茶等
販路開拓の取組 概要	新たな販路開拓に向け、以下2つの取組を行った。 ①ECサイトとチラシのクロスセル（BtoC） ②海外食品展示会への出展（BtoB）
事業費	総事業費：193万円 （補助金）：88万円
事業効果	新規顧客及び販売額が増加した。 海外バイヤーと名刺交換により商談継続中。 従来の新聞折込チラシ・ポスティングチラシにECサイトを組み合わせた戦略に切り替え、不定期にお試しキャンペーン商品を案内してリピート注文につなげた。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



静岡抹茶ペーストのHPリニューアル及びレシピ拡充

事業実施主体	静岡県経済農業協同組合連合会
代表者	静岡県経済農業協同組合連合会（静岡市）
コンソーシアム 構成員	天竜愛倶里ふぁーむ（浜松市）
販路開拓先	県内外外食店舗等
販売した静岡茶 商品	静岡抹茶ペースト
販路開拓の取組 概要	<p>新たな販路開拓に向け、以下3つの取組を行った。</p> <p>① 抹茶ペースト業務用試作サンプルの提供</p> <p>② レシピの拡充</p> <p>③ ホームページリニューアル</p> <p>https://sapit.jp/2203_matcha_paste/</p>
事業費	<p>総事業費：204万円</p> <p>（補助金）：93千円</p>
事業効果	<p>販売業者数2社増加（国内1件、海外1件）した。</p> <p>既に使用されている外食レストランでは、パスタ等の洋食メニュー、また、スイーツへの活用がされている。</p> <p>カフェテリアではブリオッシュへ活用されている。</p> <p>その他、大学への調理実習への活用、イベントでのメニュー試作への協力等に取り組、販路開拓に向け活動している。</p>

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



商品ラインナップ



体験の様子

事業実施主体	梅ヶ島紅茶・チャイ販路拡大コンソーシアム
代表者	株式会社自然の力農園（静岡市）
コンソーシアム 構成員	梅ヶ島くらぶ（静岡市）
販路開拓先	現地来訪者や首都圏を中心とした一般顧客・販売業者
販売した静岡茶 商品	梅ヶ島地区で栽培した在来種茶葉を加工した紅茶やチャイティーバッグ・チャイシロップ
販路開拓の取組 概要	新たな販路開拓に向け、主に以下2つの取組を行った。 ①梅ヶ島紅茶体験工房における体験提供（BtoC） ②首都圏等の業者を体験工房に招き商談を実施（BtoB）
事業費	総事業費：54万円 （補助金）：25万円
事業効果	紅茶体験工房開設により、取組みをより具体的に訴求できることとなった。 この1年間で以下の静岡県内5業者と新規取引を開始し、業務用・一般用製品を納入している。 ・文具館コバヤシ（静岡市） ・くらしかる（静岡市） ・ジュースバー アリラ（静岡市） ・Hugcoffee（静岡市） ・自然食ごはん nodoca（伊東市）

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



道の駅（大分県）にある「進撃の巨人ミュージアム」での販路開拓

事業実施主体	シングキノオチャコンソーシウム
代表者	株式会社八馨園（静岡市）
コンソーシウム 構成員	MIO 山（大分県日田市）
販路開拓先	お土産店
販売した静岡茶 商品	静岡市で生産された深蒸し茶や和紅茶等
販路開拓の取組 概要	新たな販路開拓に向け、以下2つの取組を行った。 ①ECサイトの設置（BtoC） ②道の駅（大分県日田市）への出展（BtoC）
事業費	総事業費：70万円 （補助金）：35万円
事業効果	アニメファン層による新たなお茶の需要を伸ばすことができ、 販売額が増加した。 また、新たにネット販売をするなどして顧客を獲得した。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



海外食品展示会への出展



茶草場のお茶を用いた菓子

事業実施主体	世界農業遺産「茶草場農法」を続け隊
代表者	山啓製茶株式会社（掛川市）
コンソーシアム 構成員	(1) 農事組合法人東山茶業組合（掛川市） (2) 農事組合法人山東茶業組合（掛川市） (3) 富士東製茶農業協同組合（掛川市） (4) 松下園（掛川市）
販路開拓先	お茶の認知度が低い世代、業種及び海外
販売した静岡茶 商品	世界農業遺産茶草場農法の認証を受けたお茶 またそのお茶を使用したお菓子
販路開拓の取組 概要	新たな販路開拓に向け、以下2つの取組を行った。 ①海外向けECサイトの設置（BtoC） ②海外食品展示会への出展（BtoB）
事業費	総事業費：350万円 （補助金）：159万円
事業効果	茶、菓子、ギフトで新たな需要を創出した。 観光関連業種と、CHA938 サイト内の商品やフレーバーティ ーをホテル内店舗やECサイトで取り扱うため、条件を交渉中 である。 また、健康や環境に意識が高い消費者向けのECサイトや店舗 からの問い合わせも多く、随時対応している。 今後も米国、香港、台湾いずれかの食品展示会に出展予定。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



活動風景



商品画像

事業実施主体	オーガニック静岡茶米国販路開拓コンソーシアム
代表者	Ocha Mode LLC (米国カリフォルニア州)
コンソーシアム 構成員	農事組合法人 田河内茶業共同組合 (浜松市) 株式会社 丸松製茶場 (菊川市)
販路開拓先	米国 (輸出)
販売した静岡茶 商品	浜松市の田河内茶業共同組合で生産され、菊川市の丸松製茶場で製茶された煎茶、深蒸し茶、抹茶、玉露、ほうじ茶、玄米茶
販路開拓の取組 概要	新たな販路開拓に向け、以下2つの取組を行った。 ①米国向け製品の開発及びECサイトの構築 (BtoC) ②米国の小売店、レストラン、カフェへの営業活動 (BtoB)
事業費	総事業費 : 228 万円 (補助金): 100 万円
事業効果	今回の支援事業で、米国向け製品を開発し、英語で日本茶及び静岡茶の情報を集約した EC サイト及びソーシャルメディアを構築し、米国の消費者に静岡茶の魅力を訴求し、販売することができた。 また、カリフォルニア州バークリー市内でのカフェ、ニューヨーク州ニューヨーク市内のレストラン及び小売店での販売を開始した。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



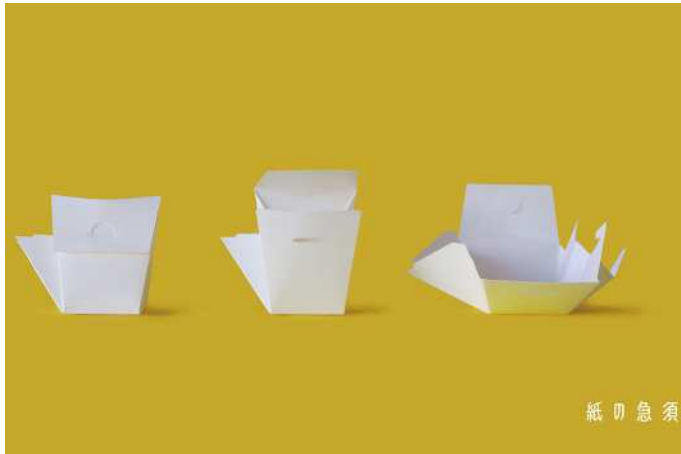
海外食品展示会への出展



GABA玉露商品

事業実施主体	高付加価値茶販路開拓コンソーシアム
代表者	株式会社流通サービス（菊川市）
コンソーシアム 構成員	森久功（静岡市） 静岡県経済農協連合会（静岡市）
販路開拓先	EU 圏、アメリカ（輸出）
販売した静岡茶 商品	県内で生産された GABA 玉露や香り茶などの高付加価値茶等
販路開拓の取組 概要	新たな販路開拓に向け、以下2つの取組を行った。 ①海外向けECサイトの設置（BtoB） ②海外食品展示会への出展（BtoB）
事業費	総事業費：509万円 （補助金）：231万円
事業効果	ECサイトの設置や食品展示会への出展により、効果的な集客 ができ、問合せも急増している。 これら活動により、高付加価値茶の販売店舗数5店舗増加、輸 出先国数4カ国増加、販売額が増加している。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



開発した紙の急須



海外での営業・販売

事業実施主体	里のお茶・山のお茶コンソーシアム
代表者	株式会社丸松製茶場（菊川市）
コンソーシアム 構成員	みどりいろ（川根本町）
販路開拓先	日本、海外
販売した静岡茶 商品	静岡県産の緑茶
販路開拓の取組 概要	収益性の高い小売販売の拡大を目指し、新規販路開拓をする。 ギフト・ライフスタイル市場への販売促進ツールとして手に取りやすいカジュアルな急須を制作する。
事業費	総事業費：660万円 (補助金)：300万円
事業効果	紙の急須は、営業ツールとして卸売の売上拡大に貢献した。 また、今まで取引の無かったミュージアムショップ・アパレル業者・煎茶道家元など急須を通して新たな販路開拓に繋がった。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、販路開拓支援事業)



新パッケージによるスーパーでの販売



EC サイトでの販売

事業実施主体	にしたなコンソーシアム
代表者	にしたな株式会社（袋井市）
コンソーシアム 構成員	神谷正幸（磐田市）
販路開拓先	国内の30歳代女性
販売した静岡茶 商品	磐田の茶農家栽培つゆひかりブレンド
販路開拓の取組 概要	新たな販路開拓に向け、以下2つの取組を行った。 ①農家の見える化オリジナルパッケージの作成 ②ECサイトの設置
事業費	総事業費：62万円 (補助金): 28万円
事業効果	ECサイトでの販売、スーパーへの出張販売等について、継続して取り組むとともに、新たにイベントに出店するなどして、販路拡大に努めた。 これにより、販売実店舗数の増加、販売額の増加につながっている。

複合作物の
スタートアップ
支援事業

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、複合作物のスタートアップ支援事業)



新规定植した圃場



フィンガーライムの実

事業実施主体	杉村俊治（島田市）
複合作物	フィンガーライム
取組面積	10 アール
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・既存茶樹伐木/伐根、整地による生産圃場整備 ・フィンガーライム苗定植
作業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・茶園伐木/伐根（7月） ・苗定植（7月）※ポット植え ・管理作業（肥培管理、選定等）（8月～）
事業費	総事業費：130万円 （補助金）：59万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・生育は、気象環境の影響や品種により、一部枯死する等ばらつきがみられた。 ・1年目の収穫量は計画を下回ったが、初年度状況を踏まえて、今後は栽培管理の見直しや適応性の高い品種を増やすことにより、圃場への移植を進めながら、計画達成を目指す。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、複合作物のスタートアップ支援事業)



新規定植した梅園



梅の木

事業実施主体	つちや農園 土屋鉄郎（川根本町）
複合作物	梅
取組面積	10 アール
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・梅経営体での研修 ・茶樹抜根、整地（事業対象外） ・土壌改良、梅の定植、鳥獣害対策
作業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・梅研修（10月、2月） ・茶樹抜根（1月） ・土壌改良、定植、鳥獣害対策（2月）
事業費	総事業費：35万円 （補助金）：17万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・生育は順調である。 ・お茶ツーリズム等の来訪者には、梅園や梅の生育状況を見てもらい、今後の計画を説明している。 ・来訪者からは「花が咲く季節に来たい。」「実が取れたらワークショップに参加したい。」「天空の梅干しをお茶と一緒に食べてみたい。」等といった声をいただいた。 ・来訪者のリピーター化に効果をあげており、今後の梅収穫によりさらなる収益向上効果が見込まれている。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、複合作物のスタートアップ支援事業)



定植した圃場



収穫した白ねぎ

事業実施主体	守屋農園 守屋孝男（掛川市）
複合作物	白ねぎ
取組面積	15アール
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苗、肥料、農薬購入による定植、施肥、防除の実施
作業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・ R2 年秋冬番茶後：茶樹抜根（国庫事業活用） ・ R3 年6月：土壌改良、堆肥施用 ・ R3 年7月：定植 ・ R3 年7～11月：施肥・防除・土寄せ ・ R3 年11月～：収穫
事業費	総事業費：25万円 （補助金）：11万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業により面積を拡大し、これまで主な販売先であった直売所以外に、JAへの出荷を拡大した。 ・ 直接取引の要望も出てきており、今後、新たな販路の拡大が見込まれる。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、複合作物のスタートアップ支援事業)



内張りサイドカーテンを設置したハウス



収穫したいちご

事業実施主体	平井祐弥（掛川市）
複合作物	いちご
取組面積	17アール
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・内張りサイドカーテンの設置
作業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・R2年11月：茶樹抜根（国庫事業活用） ・R3年3月：ハウス整備（県の別事業活用） ・R3年9月：苗定植 ・R3年11月：内張サイドカーテン設置 ・R3年11月～：収穫
事業費	総事業費：13万円 （補助金）：6万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・効率良い加温が可能となり、1番果～3番果の収穫時期にあたる12月～3月まで、厳寒期にもかかわらず大きな谷間無く収穫できた。 ・その結果、単価の高い時期に安定した出荷が可能となり、販売額も増加した。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、複合作物のスタートアップ支援事業)



定植したレモン苗木

既成木園レモン商品

事業実施主体	株式会社清流会（静岡市）
複合作物	レモン
取組面積	20 アール
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・茶樹抜根、土壌改良実施 ・苗・マルチ購入 ・鳥獣害対策
作業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・10～11月：茶樹抜根・土壌改良 ・1月：鳥獣害対策 ・1月～2月：苗定植
事業費	総事業費：147万円 （補助金）：73万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、成園となっているレモンを活用し、加工食品の商品を増やした（画像右：はちみつレモンネード）。 ・令和4年度にも新たに46aへの定植を行い、事業の拡大を図っている。

需要に応じた
生産構造の転換
支援事業

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
 (うち、需要に応じた生産構造の転換支援事業)



茶工場全景



導入機械 (送帯蒸機)



(蒸機用ボイラー)

事業実施主体	カネ十農園・JAハイナン生産流通連携コンソーシアム
代表者	カネ十農園株式会社 (牧之原市)
コンソーシアム 構成員	<茶業者> カネ十農園株式会社 (牧之原市) <流通販売業者> ハイナン農業協同組合 (牧之原市)
事業区分	大量需要等生産性を重視した生産体制への転換
生産構造の転換 の内容	今回の整備により、リーフ茶はもちろん、特にドリンク茶の品質向上を図り、販売先の求める規格にある荒茶製品を増加し、取引増加を目指す。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・過熱蒸気対応型送帯蒸機 1 台 (1300K 型) ・ボイラー 2 台 ・グリーンアップ過熱蒸気対応改造
事業費	総事業費 : 3,306 万円 (補助金) : 1,500 万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・過熱蒸気対応型蒸機整備により、蒸熱工程の安定と下級茶対応への幅が広がり、製造するドリンク原料茶の品質が向上したことにより契約取引面積が拡大した。 ・経営における安定収益が確保されると共に、リーフ茶の安定販売にもつながり、売上向上が図られた。

令和3年度ChaO Iプロジェクト推進事業費補助金
 (うち、需要に応じた生産構造の転換支援事業)



仕上茶工場全景



整備した仕上茶施設内部



導入した冷蔵庫施設

事業実施主体	牧之原高付加価値コンソーシアム
代表者	株式会社松下製茶機械（牧之原市）
コンソーシアム 構成員	<茶業者> 株式会社松下製茶機械（牧之原市） <流通販売業者> 株式会社荒畑園（牧之原市） カネ松製茶株式会社（島田市）
事業区分	高付加価値需要を重視した生産体制への転換
生産構造の転換 の内容	流通形態の多様化に伴い、売り先から荒茶ではなく、仕上げ・半仕上げでの出荷要望も強くなってきているため、仕上げ部屋、仕上げ茶ラインを整え、より一層細やかな注文に対応し、継続可能な茶業経営を実現する。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> • 仕上げ部屋内装工事（70㎡） • 冷蔵庫1機（16.5㎡）
事業費	総事業費：943万円 （補助金）：429万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> • 仕上げ茶施設と冷蔵庫を整備した事で、安定した仕上げ茶製品の製造につながった。 • 仕上げ緑茶及び仕上げ紅茶共に売上向上が図られ、全体販売額の増加につながった。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
 (うち、需要に応じた生産構造の転換支援事業)



茶工場外観



製茶ライン（釜炒り他）



多様な商品

事業実施主体	天空農園コンソーシアム
代表者	株式会社天空農園（島田市）
コンソーシアム 構成員	〈茶業者〉 株式会社天空農園（島田市） 〈流通販売業者〉 株式会社つきまさ（島田市）
事業区分	高付加価値需要を重視した生産体制への転換
生産構造の転換 の内容	所有する2茶工場のうち、1工場を普通煎茶大量生産ラインに、1工場を釜炒り茶、玉緑茶の製造ラインに改修し、品種茶等を含めて、多種多様な差別化製品の製造ライン整備を行い、販売先の要望に応えたお茶づくりを行う。
具体的な取組	煎茶・釜炒り茶・玉緑茶ラインの整備（移転・改修）
事業費	総事業費：3,846万円 （補助金）：1,500万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度は一番茶期の天候不順があったが、釜炒り茶、玉緑茶、品種茶等多様なお茶づくりを試行した結果、販売先からの評価は高く、個別商品として販売に供された。 今後も製造茶の多様化を進め、販売額の向上を目指す。

令和3年度ChaO Iプロジェクト推進事業費補助金
 (うち、需要に応じた生産構造の転換支援事業)



茶工場全景



導入備品(新機能胴底プレート)



(蒸葉上昇ネットコンベヤ)

事業実施主体	丸東製茶・マルカブ佐藤製茶コンソーシアム
代表者	有限会社丸東製茶(島田市)
コンソーシアム 構成員	<茶業者> 有限会社丸東製茶(島田市) <流通販売業者> マルカブ佐藤製茶株式会社(静岡市葵区)
事業区分	大量需要等生産性を重視した生産体制への転換
生産構造の転換 の内容	取引先からの要望に応じた製造環境・荒茶品質を実現することで取引増加を目指す。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・蒸葉上昇ネットコンベヤ(ステンレス製) ・新機能胴底樹脂プレート(葉打機、粗揉機)
事業費	総事業費 : 1,926万円 (補助金): 875万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ステンレス製の上昇コンベヤ導入により製茶工程の衛生管理向上が、また新機能胴底プレート導入により製造工程(葉打、粗揉)で茶葉の”より込み”が増し、製茶品質の向上が実現した。 ・これにより茶商の評価が向上し今までより高価格での取引が可能となり、販売額向上につながった。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、需要に応じた生産構造の転換支援事業)



茶工場全景



導入機械

事業実施主体	キクスイカネジョウコンソーシウム
代表者	菊翠茶農業協同組合（島田市）
コンソーシウム 構成員	〈茶業者〉 菊翠茶農業協同組合（島田市） 〈流通販売業者〉 佐々木製茶株式会社（掛川市）
事業区分	大量需要等生産性を重視した生産体制への転換
生産構造の転換 の内容	硬葉化した茶葉の品質向上と硬葉臭の低減などの改善を図り、ドリンク向け原料茶に適した品質向上に力を入れる。
具体的な取組	過熱エンジン及び対応蒸機の導入
事業費	総事業費：1,518万円 (補助金)：690万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> 過熱エンジンの導入により、蒸しが良くなり製品が安定した。 これにより取引先の評価も向上した。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
 (うち、需要に応じた生産構造の転換支援事業)



茶工場全景



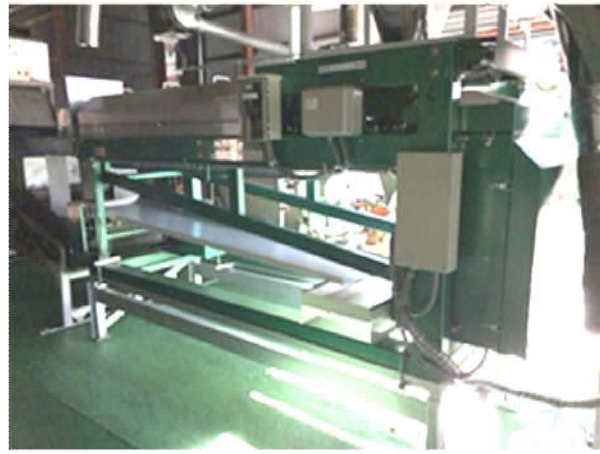
導入機械 (グリーンアップ)

事業実施主体	真!茶業共同体 コンソーシアム
代表者	堀内製茶 堀内正己 (磐田市)
コンソーシアム 構成員	〈茶業者〉 堀内製茶 堀内正己 (磐田市) 〈流通販売業者〉 静興茶業株式会社 (静岡市)
事業区分	大量需要等生産性を重視した生産体制への転換
生産構造の転換 の内容	ドリンク原料向け荒茶製造、大量需要への対応の転換 管理放棄されそうな茶園を借り規模拡大、地域の茶園維持
具体的な取組	蒸し工程製茶機械整備 (過熱エンジン、過熱蒸気対応型蒸機、グリーンアップ、 直火式熱風発生装置)
事業費	総事業費 : 1,705 万円 (補助金): 775 万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> 過熱エンジンやグリーンアップにより茶商の評価が向上した。 直火式熱風発生装置により省エネ効果があった。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
 (うち、需要に応じた生産構造の転換支援事業)



茶工場全景



導入機械 (過熱蒸気対応型蒸機)

事業実施主体	磐田ドリンク茶対応コンソーシアム
代表者	有限会社ヤマダイ (磐田市)
コンソーシアム 構成員	〈茶業者〉 有限会社ヤマダイ (磐田市) 〈流通販売業者〉 静興茶業株式会社 (静岡市)
事業区分	大量需要等生産性を重視した生産体制への転換
生産構造の転換 の内容	ドリンク原料向け荒茶製造、大量生産への転換と契約栽培面積の拡大 耕作放棄されそうな茶園を借り、地域の農地を保全
具体的な取組	蒸し工程製茶機械整備 (過熱蒸気発生装置、過熱蒸気対応型蒸機、グリーンアップ)
事業費	総事業費 : 1,264 万円 (補助金): 574 万円
事業効果	・硬葉製造において、蒸し工程製茶機械の整備により茶商の荒茶品質評価が向上した。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
 (うち、需要に応じた生産構造の転換支援事業)



茶工場全景



導入機械 (ガス直火型熱風発生装置)

事業実施主体	金井製茶コンソーシアム
代表者	金井製茶株式会社 (袋井市)
コンソーシアム 構成員	〈茶業者〉 金井製茶株式会社 (袋井市) 〈流通販売業者〉 佐々木製茶株式会社 (掛川市)
事業区分	大量需要等生産性を重視した生産体制への転換
生産構造の転換 の内容	茶商と連携した需要の大きな価格帯の荒茶生産と販売拡大 自家茶園、買葉面積の拡大
具体的な取組	蒸し工程製茶機械整備 (ガス直火型熱風発生装置、同制御盤)
事業費	総事業費 : 3,270 万円 (補助金): 758 万円
事業効果	・令和2年は、契約取引をしていなかったが、事業に取り組むことにより、令和4年は契約取引を行い、販売額が増加した。

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
 (うち、需要に応じた生産構造の転換支援事業)



茶工場全景



導入機械 (生葉カッター)

事業実施主体	おがさ地区茶業コンソーシウム
代表者	株式会社おがさ (菊川市)
コンソーシウム 構成員	〈茶業者〉 株式会社おがさ (菊川市) 〈流通販売業者〉 遠州夢咲農業協同組合 (菊川市)
事業区分	大量需要等生産性を重視した生産体制の転換
生産構造の転換 の内容	1日の生葉処理能力の増加とコスト低減を伴った大量生産を実現させる。需要に応じた製品を安定に供給する。
具体的な取組	生葉カッターの整備による処理能力の向上
事業費	総事業費 : 1,650万円 (補助金): 750万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> 1日の処理能力が増加したことで生葉集荷量も増加した。稼働率を上げて加工経費を下げる事ができた。

輸出向けH A C C P
対応施設等の導入
支援事業

令和3年度ChaOIプロジェクト推進事業費補助金
(うち、輸出向けHACCP対応施設等の導入支援事業)



仕上茶工場全景



新型焙煎機

事業実施主体	HACCP 対応新型焙煎機ラインコンソーシアム
代表者	株式会社 静茶園 (牧之原市)
コンソーシアム構成員	<p><茶業者> 有限会社 丸新柴本製茶 (牧之原市)</p> <p><流通販売業者> 株式会社 静茶園 (牧之原市) 丸紅食品(株) (東京都)</p>
取組の概要	海外への輸出を目指し、仕上げ加工施設に、HACCP 対応型新型焙煎機の導入を行う。
具体的な取組	バッチ式焙煎機整備と関連輸送機等附帯工事の実施
事業費	総事業費 : 1,174 万円 (補助金): 534 万円
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> 連続式のバッチ式焙煎機の使用による「安全性」、「特徴ある香味出し」、「焙煎機特性の違い」の特徴を、海外輸出に向け、丸紅グループの海外情報を元に、少量リーフから大量飲料用原料まで幅広く提案中である。 提案先からは高い商品評価をもらっている。